

普及現地情報

発信年月日:令和7年(2025年)10月23日
所 属 名:大津・南部農産普及課
番 号:A25010
発 信 者 名:宇野、河村、北川



令和8年産小麦「びわほなみ」の品質向上・安定生産に向けて

10月7日に湖南地域農業センター主催で小麦「びわほなみ」生産者に向けた播種前研修会が開催され、生産者52名、関係機関16名の参加がありました。当課は、品質向上・安定生産を目指し、栽培の基本技術の徹底と令和7年産の状況を踏まえた対策について説明を行いました。

令和7年産の「びわほなみ」は、穂発芽、赤かび病等による品質低下や雑草繁茂が問題となったことから、生産者からは令和8年産以降の生産に対し不安の声が多くあがっていました。当課は、令和8年産の品質向上・安定生産を目指し、研修会で令和7年産の振り返りと令和8年産に向けた具体的な対策、栽培のポイントを説明しました。生産者からは、施肥設計や雑草対策等の栽培技術に関して多くの質問がありました。

雑草対策としての2月頃の草種の見分け方や品質確保のための収穫適期の判断については、現場での技術指導の要請がありました。当課では、今後も令和8年産びわほなみの品質向上・安定生産に向けて支援していきます。



研修会(JA レーク滋賀守山営農経済センター)